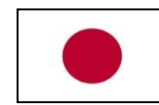




日EU関係



令和4年12月
外務省欧州局政策課

- 日本とEUは**自由、民主主義、人権、法の支配、市場経済といった基本的価値及び原則**に基づき、世界の平和、安全及び安定を構築するために共に行動する戦略的パートナー。
- この基本的考え方に基づき、我が国総理大臣と欧州理事会議長及び欧州委員会委員長との間で原則として年1回開催する**日EU定期首脳協議**、外相協議をはじめ、具体的協力及び重層的対話を実施。
- 日EU関係は、**日EU経済連携協定**（EPA）及び**戦略的パートナーシップ協定**（SPA）によりかつてなく緊密。日本は、強く結束したEUを支持。2019年に**日EU連結性パートナーシップ**に署名、2021年に**日EUグリーン・アライアンス**を、2022年に**日EUデジタルパートナーシップ**を立ち上げ。
- EUは、2021年9月に**インド太平洋における協力のためのEU戦略共同コミュニケーション**を、同12月に連結性戦略共同コミュニケーション（「**グローバル・ゲートウェイ**」）を発表。

具体的協力分野・事項

1. 安全保障分野

- 日EUによる共同寄港や共同訓練の実施。
- サイバーや宇宙などの機能別対話や協力の開催。

2. 経済分野

- 日EU・EPAを基盤とした貿易自由化の推進。
- 日本からEUへの一部食品等に対する輸入規制措置の見直しに向けた取組。
- 経済分野における各種対話の実施（産業、ICT、運輸及び雇用等）。

3. グローバル課題

- 日EU・SPAに基づく協力関係の深化。連結性分野における日EU協力の強化。
- デジタル、環境・気候変動、新型コロナウイルス対策等における日EU協力の強化。

4. 将来の協力のための相互理解

- 日EU間の若者交流の実施（エラスムプログラム、対日理解促進交流プログラム「MIRAI」）。
- 科学技術分野における研究者交流の促進。